

参加者募集

遊びの学校 ～わくわくマイスター養成講座～

寄り合いの場（サロン）や地域での交流の機会に使えるレクリエーションのひとつに加えてみませんか？

日時：9月26日（金）
13:30～15:30
会場：三光コミュニティーセンター
（中津市三光成恒421-1）



【講座内容】コミュニケーション麻雀

コミュニケーション麻雀とは、二人一組のペアで相談しながら捨てる牌を決め、勝敗にこだわりすぎず、コミュニケーションを取りながら和気あいあいと楽しむことを大切にしている麻雀ゲームです。

講師紹介

くりき つよし
栗木 剛氏

mottoひょうご 事務局長

兵庫県の養護学校（現：特別支援学校）に10年間勤務された後、レクリエーション活動に従事され、平成7年の阪神淡路大震災の直後は避難所便利屋ボランティアとして活動。子育てセミナーや高齢者大学、PTAや婦人会など、さまざまな場で講演活動をされる。聞く方の心をおしゃべりでほんわか耕す『舌耕家（ぜっこうか）』として、毎日各地へ公演活動中。



【問い合わせ・申込先】
社協本耶馬溪 TEL:53-2255



フードバンクにご協力を

中津市社協では毎月25日にご家庭に眠っている食品を寄付していただく活動（フードバンク）をおこなっています。皆さまからご寄付いただいた食品は、必要とされる方や地域サロン、子ども食堂などへ提供しています。

受付日

9月25日（木）
10月27日（月）
時間：9:00～17:00

場所：社協本耶馬溪
受付食品：賞味期限まで2ヶ月以上あり
常温保存が可能なもの

ともだちひろば

「ともだちひろば」とは、三光児童館のスタッフが、未就学児と保護者、出産を控えた方を対象としたイベントや交流を行う“出張子育て支援拠点”です。

9月17日（水）
「運動あそび」

10月15日（水）
「ハロウィン製作」

時間：10:30～11:30
場所：耶馬溪コミュニティーセンター



【お問い合わせ】
中津市三光児童館
TEL:43-5194

暮らしの総合相談窓口

どうにかしたいけど、どこに相談したらいいかわからない、そんな時にご活用ください。専門機関へのつなぎや必要な情報の提供等を行っています。

【お問い合わせ】
TEL:0979-27-8870
担当：松本・井窪

非常食を使ってみませんか

2025年10月が賞味期限のアルファ米を避難訓練を行う地区へお渡しします。数に限りがありますので、先着順となります。種類は選べませんのでご了承ください。

<編集後記>



「食欲の秋」と言われるほど、おいしい食べ物が実り収穫される季節になります。秋生まれの私は、里芋やサツマイモといった根菜が大好きです。秋の味覚は、夏に溜まってしまった疲れをリセットしてくれるので、揚げ物、煮物、炊き込みご飯など、その日の献立に出ると嬉しくなります。



ちいき福祉だより にじのはし

【発行元】

中津市社会福祉協議会 本耶馬溪 地域福祉課
〒871-0312 中津市本耶馬溪町折元1247
中津市本耶馬溪町総合福祉センター

TEL:53-2255 FAX:53-2253

2025年 9月号
（通算 第65号）



地域で楽しく防災について知ろう！ 折元地区防災イベント



7月19日に上津公民館にて、折元地区自主防災組織による「防災イベント」が開催され、最初に北山自治委員によりあいさつがあり、続いて嶋田防災危機管理監より「災害派遣の経験と地震対策について」と題して、地震に対する危険性や対応についての講演がありました。その後、さまざまな展示・体験ブースで防災について学習するという流れでした。猛暑が続いている中でしたが27名の方の参加があり、地域住民の方々の関心の高さが伺えました。



嶋田管理監

昨年8月に日向灘を震源とする地震が発生し、南海トラフ地震の発生率が30年以内に80%に引き上げられた。日頃から備える事の大切さを知ってほしい。

災害が発生したらまずは自分の身（命）は自分で守ること。そしてお隣さんや地域で助け合う。最後に市や国の機関の助けを待つ。それまでは自分の安全を最優先にしてください。



北山自治委員



展示・体験ブース



VR体験



非常食展示



ユレランダー

震度2から震度7までの地震と、過去に大きな被害をもたらした地震体験ができます。



初期消火訓練



煙体験



地震体験

「うわあ〜」「恐あ〜い」
急な大きな揺れにビックリ!!



トイレカー

大分県内では中津市が初めて導入しました。地震、風水害等が発生した時に活躍します。



プライベートルーム



パーソナルトイレ

第3弾

わたしの町の“寄り合いの場”

東谷 サロンなでしこ 編

住民の方が実施している“地域による地域の方々のための居場所”が『寄り合いの場』です。本耶馬溪地区には現在6つの寄り合いの場がありますので、毎号1ヶ所ずつご紹介しています。今回は「サロンなでしこ」です。



参加者とお世話係合わせて30名を超えるサロンです。朝から厨房も大変賑わっています。

10:00



カンパルンボールで体操をしています

11:30

ご飯・みそ汁
ポテトサラダ
唐揚げ・プリン



美味しくて彩りのよい昼食を楽しみにされており、終始いろんなところから笑い声が絶えず、とても賑やかでした。

12:30

終了

一旦終わりますが、おしゃべりしたい人は残ってお話されています



サロンなでしこ
立木とし子代表

「楽しく和やかに」をモットーに令和2年にサロンを立ち上げました。参加する全員が仲良く、いつも笑い声が絶えない場所にしたいとの思いでサロンを開催しています。



西込さん親子セッション



読み聞かせや歌謡コンサート、お楽しみ会など、全員が無理なく楽しめるよう工夫しています。今回は西込さん親子によるギター演奏会が行われました。

サロンなでしこ

日時・毎月15日

10:00~12:30

場所・東谷公民館

会費・350円



短冊に願いをこめて！ 東谷公民館

6月29日、「三世代交流七夕飾り作り」を東谷公民館にて開催しました。地域の親子連れや高齢者の方など22名が、公民館に飾る笹と各家庭に飾る七夕飾りを仕上げました。



短冊に願いごとを書いて笹につるした後、地域の方々と唄を歌ったり、本の読み聞かせを聞いたりして、参加した子どもたちからは「自分だけの七夕飾りが作れて良かった」「友達は近くに居るけど遊ぶ機会が少なかったから嬉しかった」と声があがり、昼食は皆さんでカレーライスを食べて楽しいひと時を過ごしました。



～令和7年度 中津市社会福祉協議会 会費～ ご協力ありがとうございました!!

今年も自治委員の皆さまを通じて社協会費のご協力をお願いしたところ、多くの方にご賛同をいただきありがとうございました。

地域の皆さまからお寄せいただいた会費は、本耶馬溪地区の地域福祉の推進のため、各種福祉事業に大切に活用させていただきます。皆さま方のご協力に感謝を申し上げます。

令和7年度
本耶馬溪地区実績

419,000円 (838口)

みなさまからいただいた会費は、このような活動に使われています

ふれ愛ネットワークの支援

自治委員や民生児童委員が中心となって組織づくりをはじめ、30年以上続けている見守り活動への支援を行っています。



寄り合いの場の支援

地域での居場所づくりや仲間づくりを目的に、交流を通して地域の絆を深める活動に支援しています。



買い物バスツアー

お買い物に不便を感じている方へ、バスの中や食事の時間などが交流の場となり、閉じこもり防止にもつながります。



広報誌の発行

地区の活動のようすや、社協の活動を知っていただき、理解と協力をいただくための広報紙を作成しています。



多志田冠石野 編

地域で高める“共助”の力

ふれ愛ネット地区推進会議

7月13日、多志田冠石野地区推進会議が開催されました。自治委員、民生児童委員、地域の多くの方が出席された中、社協から「ふれ愛ネットワークについて」の説明を行い、地域の気になる方の確認や、今後の取り組みについて話し合われていました。



遠入自治委員

配り物の時に声掛けを行ったり、夜に電気が点いているかといった『日常的な見守り』や、盆踊りや敬老行事、クリスマスなど年間を通した『交流活動』を通じて、地域の繋がりを深め、誰もが安心して暮らせる地域を目指してまいります。



今後の取り組み(一部)

- ・市報配布時の声掛け
- ・供養盆踊りの実施(6年ぶり)
- ・クリスマス会の実施
- ・冬季安否確認(カイロ他)
- ・見守り対象者の状況報告
- ・ネットワーク台帳の確認